

2015年3月3日
愛知製鋼株式会社

愛知製鋼陸上競技部2015年度新選手体制について ～コニカミノルタから松宮隆行選手が移籍～

愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）は、2015年度の新選手体制を固めたのでお知らせいたします。

愛知製鋼陸上競技部は、1970年の創部以来、長距離種目を中心に強化を図ってきました。2015年度の長距離の選手体制については、チーム力の一層の強化をねらいに、コニカミノルタ陸上競技部から松宮隆行選手が移籍加入する他、3名の新人選手が加入いたします。

松宮隆行選手は、5000m現日本記録保持者でトラック、駅伝、マラソン等の日本陸上競技長距離界のトップ選手です。松宮選手には今後も、世界の舞台を目指し挑戦し続けると共に、愛知製鋼陸上競技部の長距離チーム力強化への貢献を期待しています。

また今年度は初の競歩選手として世界陸上6位の実績を持つ西塔拓己選手が加入いたします。

今後も愛知製鋼陸上競技部は、新たな選手体制の下、更なるチーム力強化に向けて、邁進してまいります。

< 2015年度の陸上競技部新加入選手 >

1. 長距離

選手兼コーチ	松宮隆行（コニカミノルタから移籍）
選手	吉村直人（新人、立命館大学出身）
	松村和樹（新人、順天堂大学出身）
	小辻貴史（新人、松浦高校出身）

2. 競歩

選手	西塔拓己（新人、東洋大学出身）
----	-----------------

以上